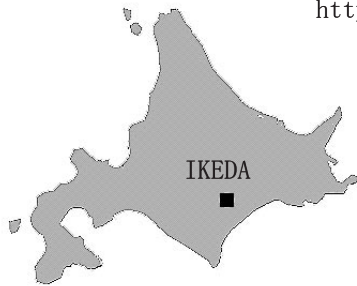


No. 36 2007, Nov.

11 月・生神金光大神大祭号

<http://city.hokkai.or.jp/~mtamaki/kyokai>

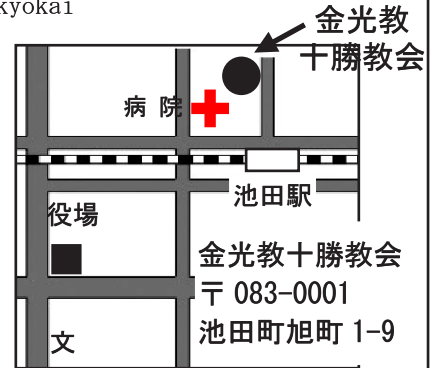
IKEDA

☎ 015-572-2322
fax 015-572-4213

十勝教会



だより 36



金光教十勝教会
〒083-0001
池田町旭町 1-9

平成十九年 生神金光大神大祭を迎えて

金光教十勝教会

今年も大雪や日高の山々は白い冠をかぶり、畑には収穫されたビートの小山があちこちに見られるようになりました。例年、ちょうど十勝教会の秋のご大祭が平地に雪が降るか否かの端境はさかいのようで、ご大祭が終わると本格的な冬を迎えることとなります。

教祖金光大神様は文化十一年（二八一四）備中国占見村うらみ（岡山県浅口市金光町）の香取家にお生まれになり、十二歳の時に大谷村（同金光町）の川手家へ養子入りされました。その後家督を継がれると共に赤沢と改姓し、家業である農業へ精を出され、村内でもかなり有力な農家へとなられました。しかし、家の隆盛の反面、教祖様は二十三歳から



写真 - 教祖奥城 -
岡山県浅口市金光町

次々とご家族や家畜を亡くされ、ご自身も四十二歳の時には大病を患い九死に一生という体験をされいます。その中であって、もともと神仏へ信心深い生活を送っていた教祖様は後に「天地金乃神てんちかねのかみ」と呼ばれる親神様に会われ、真一心の信心生活を送れるようになったのです。その信心は「神と人あいよかけよで立ち行く」という神あつての人、人あつての神という今までにはないまったく新しい価値観でもありました。

そうした教祖様の信心生活に接し、教祖様にご神意を伺う、取り次いでもらう人々が徐々に増え、安政六年（一八五九）、教祖様はご神命を受け農業をやめ、取次、ご神勤に専念されることとなったのです。教祖様は参ってくる人の願いを神に取次ますが、教祖様がその取次で諭されたことは「願いが叶うか否か」ではなく人の助かりをひたすら願われる天地金乃神様のみ心を受け現していくこと、つまり「天地の道理、神様の働き、人間と神様の間柄」を理解し、実意丁寧な生活を送ることこそが人間が助かる、立ち行く道であるということでした。

○
教祖金光大神様は、天地金乃神様のご神命によって毎年九月十日（旧暦）に「金光大神祭り」

を仕えられていました。またこのお祭りは併せて教祖様のご先祖様を奉る先祖祭でもありました。そして、明治十六年、十月十日（旧暦九月十日）教祖様は金光大神祭りのその日にお亡くなりになっています。

○
生神金光大神大祭は、教祖金光大神様の年祭と、教祖様にご神命のままに仕えておられた「金光大神祭り」の意義を頂くとともに、世界・人類救済のために「生神金光大神」を差し向けられた天地金乃神様のご神願と、永世生き通しの生神金光大神様の御取次をあらためて頂き、現代に生きる私たちがそのはたらきを現していくことを祈願する祭典です。

（一部「生神金光大神大祭を迎えて」

金光大神本部より抜粋）

金光教十勝教会これからの予定

○薫別講社生神金光大神大祭	12月5日（水）	11時
☆越年（年末）感謝祭	12月31日（月）	13時30分
○元日祭	平成20年1月1日（火）	13時30分
☆信徒総会	平成20年2月11日（月）	11時

青年の集い「どさんこパーク」のご案内

毎年開催している青年信奉者対象の交流会です。

- ・日時 12月1日（土）14時～2日（日）12時
- ・場所 金光教北海深川教会（深川市1条2丁目）
- ・内容 懇親会（鍋とボーリング）と懇談、参加費4000円（宿泊費込み）

教会 日 誌

平成19年8月16日から

8月16日 教会創立記念祭・布教功労者報徳祭。

8月25日 道東地区教会連合会青年交流会、釧路市山花公園キャンプ場、衛先生参加26日まで。

池田町ふれあい広場、教会長夫妻参加、教会長実行委員長ご用、26日まで。

8月25日 池田町ふれあい広場、教会長夫妻参加、教会長実行委員長ご用、26日まで。

9月2日 境内清掃奉仕。

9月7日 士幌町、K家、住宅改築工事完成奉告祭。

9月10日 金光家先祖祭、衛先生参拝。

9月13日 士幌町、T葬儀式。14日まで。

9月15日 帯広市、M家地鎮祭。

9月16日 余市町、I家、奥城建碑式・納骨祭。

9月19日 帯広市、I家、奥城建碑式・納骨祭。



写真-教会創立記念祭・布教功労者報徳祭-
参拝者代表玉串奉奠



写真-境内清掃(左上下も)-
草抜きと庭木の剪定をしました。

9 月 20 日 士幌町、T 家、旬日祭。

9 月 23 日 秋季霊祭。

9 月 26 日 全国青年教師集会、幌加内町朱鞠内、衛先生参加。

9 月 30 日 士幌町、T 家、旬日祭。

10 月 7 日 函館市、亀田教会布教八十年記念祭、千鶴子先生参拝。

10 月 10 日 士幌町、T 家、旬日祭。

10 月 20 日 士幌町、T 家、旬日祭。

10 月 21 日 札幌市、O 家、帯広市、H 家、式年霊祭。

10 月 21 日 釧路教会大祭、交流参拝。

10 月 23 日 士幌町、M 家、式年霊祭。

10 月 28 日 網走教会大祭、交流参拝、千鶴子先生教話ご用。



写真 - 秋季霊祭 -
祭典の後は秋の果物とおはぎのお直会です。



写真・網走教会大祭
吉備舞奉納
道内の金光教の教会でもご祭典で吉備舞を奉納する教会が少しずつ増えてきました。舞人は菊川日生子さんと智英クン。

- 10月30日 士幌町、T家、旬日祭。
- 11月3日 北見教会大祭、交流参拝。
- 11月3日 夕張教会大祭、教会長祭主、教話ご用。
- 11月9日 士幌町、S家、地鎮祭。
- 11月11日 帯広教会大祭、交流参拝。
- 11月11日 大祭前大掃除、ご用打ち合わせ。
- 11月13日 函館教会大祭、衛先生参拝。



写真 - 大祭前大掃除 -
教会内外の清掃の他に、冬に備えて庭木の雪囲いをしました。

先 祭員着席
次 拝 礼
次 神前拝詞奉唱
次 取次唱詞奉唱
次 祭主祭詞奏上
次 祭主玉串奉奠
次 天地書附奉体
次 参拝者代表玉串奉奠
次 金光大神賛仰詞奉唱
次 親神のよごしのままに斉唱
次 拝 礼
次 祭員退下
次 吉備舞奉納
次 「神まつる」玉置るみ

○ ○ 教 話
金光教北見教会長
矢代千春先生

あいよかけよの生活運動

願 い

わが心の神に目ざめ

祈り、対話行動をもって

神を現す生活をすすめ

共に助かる世界を生みだそう



KONKOKYO
金 光 教

♪親神のよごしのままに♪

一、親神の
わが生神
取次の
代々を経て
神からも
両方の
親神の
生神を
神のひれ
照り映えて
取次の
どこしえに
よごしのままに
金光大神
道立ちしより
今につけり
氏子からも
恩人なりと
のらし給える
讃えまつらん
木綿崎山に
日の光なす
道の靈光を
仰ぎまつらん

食 後 訓

食物はみな人の命のために
天地乃神のつくり
与え給うものぞ
何を食うにも飲むにも
ありがたく頂く心を忘れなよ

食 前 訓

体の丈夫を願え
体をつくれ
何事も体が元なり